が美川だより

☆第33号☆ 2022年10月25日

★令和4年度全国学力・学習状況調査結果から ~No.3~ ★

本校の児童質問紙調査結果から、全国(公立)と比較して顕著な傾向がある項目に注目して分析をしました。※肯定的回答とは、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計 〇朝食を毎日食べていますか

【肯定的回答: <u>本校 97.4%</u> • 全国 94.4%】

○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

【肯定的回答:本校85.9% • 全国81.5%】

〇毎日、同じくらいの時刻に起きていますか

【肯定的回答:本校 97.5% • 全国 90.4%】

〇難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか

【肯定的回答:本校 76.9% · 全国 72.5%】

基本的な生活習慣が身についている児童の割合が高いことがわかります。今後も「早寝、早起き、朝ごはん」を継続し、リズムある生活を心がけてほしいと思います。また失敗を恐れずに挑戦しようとする児童が多いことから、学習や生活中で生かせるような指導を行っていきたいと思います。

O5 年生まで受けた授業で、ICT機器をどの程度使用しましたか

【ほぼ毎日: <u>本校 76.9%</u> ・ 全国 50.2%】 【週 3 回以上:本校 88.4% ・ 全国 30.2%】

○学習の中でICT機器を使うのは勉強に役立つと思いますか

【肯定的回答:本校 91.0% • 全国 94.4%】

ICT機器の活用については、昨年度から特に学校として力を入れてきた結果が表れたものと捉えています。タブレットを文房具のひとつとして使いこなせるようになってきました。今後は更に有効的な活用について研究を進めていきたいと思います。

●学校の授業時間以外に普段(月~金)1日当たりどのくらいの時間、勉強をしますか

【1時間以上:本校56.4% • 全国59.4%】

●普段(月~金) 1 日当たりどのくらいの時間、テレビゲーム(PCゲーム、携帯 式ゲーム、スマホゲームを含む)をしますか

【2時間以上:本校61.6% • 全国50.2%】

1時間以上家庭学習をしている児童の割合が、全国と比較して低い結果となりましたが、昨年度に比べるとかなり改善しています。(昨年35.8%)家庭学習の時間は家庭におけるメディア使用の時間と相関関係にあると思われます。子どもにとっての家庭内における有意義な過ごし方について、保護者の皆様の理解と協力を得ながら、さらに意識を高めていく必要があると感じます。